

## 尾張西支部

# 令和4年度 北名古屋市総合防災訓練参加及び 災害廃棄物仮置場設置・運営訓練実施

尾張西支部（富田昭夫支部長）は、令和4年度北名古屋市総合防災訓練に参加し、災害廃棄物仮置場設置・運営訓練を行いました。

- 日 時：令和4年9月25日（日）  
午前9時～
- 場 所：トラスコ中山（株）プラネット愛知建設予定地（北名古屋市沖村地内）
- 参加者：北名古屋市、（一社）愛知県産業資源循環協会、北名古屋市建設業協議会（がれき類の搬入・搬出）  
（総合防災訓練には、愛知県、陸上自衛隊始め32の団体等が参加）

## 尾張西支部 災害廃棄物仮置場設置・運営訓練

### ◎参加者28名

#### 【北名古屋市】

北名古屋市防災環境部環境課長 島田恭弘氏、始め計9名

#### 【尾張西支部】

富田昭夫支部長、他1名（（株）富田商店）、中島博史副支部長、他1名（昭栄金属（株））、藤本和也委員、他1名（（株）ワールドクリーン）、鬼頭弘委員（丸真（株））、平沼伸基委員（（株）リバイブ）、加藤慎史委員、他1名（（株）海部清掃）、伊藤大蔵委員（（有）丸公建材）、高山正委員（IBミヤザワ（株））、山本浩也災害廃棄物対策特別委員長及び入野智樹オブザーバー（（株）ダイセキ環境ソリューション） 計14名

#### 【（一社）愛知県産業資源循環協会 事務局】

永井良一会長（永一産商（株））、新美三良副会長（（有）三洋サービス）、相木徹常務理事（オオプユニティ（株））、堀部隆司専務理事（事務局）、永井弘児災害廃棄物対策特別副委員長（永一産商（株）） 計5名

### ◎協力車両

8tクレーン車3台、8tトラック5台 計8台

### ◎仮置場設置・運営訓練開始

#### 1) 訓練内容等の最終確認

- ・駐車場にて、行政を交えて訓練における役割、

手順の確認及びグラウンド内での安全走行厳守を確認

#### 2) 仮置場設置（資機材設置等）

- ・レイアウト図を基に、搬入車両の通路を単品レーンと混載レーンに区分けする看板等の設置及び品目看板（冷蔵庫、テレビ、布団類、陶磁器類、可燃系混合物等の名称を記載）等の設置（ロープによる区割りは事前に実施済）

#### 3) 災害廃棄物の受付・受け入れ

- ・搬入物、災害廃棄物搬入車両証、免許証等の確認
- ・分別搬入を優先して受け入れるファストレーン方式（単品レーン）を実施し、混載レーンとの荷下ろしの時間差や搬入動線を確認

#### 4) 災害廃棄物の搬入・積み下ろし

- ・冷蔵庫、布団類、可燃系混合物等の各名称を段ボール箱に明記し、仮想災害廃棄物として使用
- ・品目看板前で車両を止め、搬入車両運転手及び作業員が段ボール箱を積み下ろす

#### 5) 災害廃棄物の搬出

- ・各車両は、各品目看板前に車両を止め、搬入車両運転手及び作業員が、仮想災害廃棄物である段ボール箱を回収

仮置場訓練終了後は、参加者全員で看板等の撤収、落下物等を確認して仮置場を閉鎖し、行政担当者により災害対策本部へ閉鎖報告が行われました。

総合防災訓練終了後に、太田考則北名古屋市市長及び神田薫北名古屋市会議長の挨拶の後、坂田一愛知県防災安全局長から「災害が起きた際に迅速に対応するためには、関係機関の連携が大変重要となり、本日の訓練で生じた課題を整理して災害時に生かしていきたい。」との講評があり、閉会となりました。

昨今、温暖化による気候変動から日本各地に於いて自然災害が増加傾向にあり、どこで、どれくらいの規模で発生するのか予想し難い状況です。しかし、発災時における、初めに何をすべきかの『初動』において、私たち愛産協は災害廃棄物の仮置場の設置・運営、処分までを廃棄物処理のエキスパートとして、行政及び関係団体と共に対応することができます。



挨拶する  
富田支部長

その為にも今回のように地域一体となった防災訓練は必要であり、今後はより実践に備えた取組を私たちは強化してまいります。

